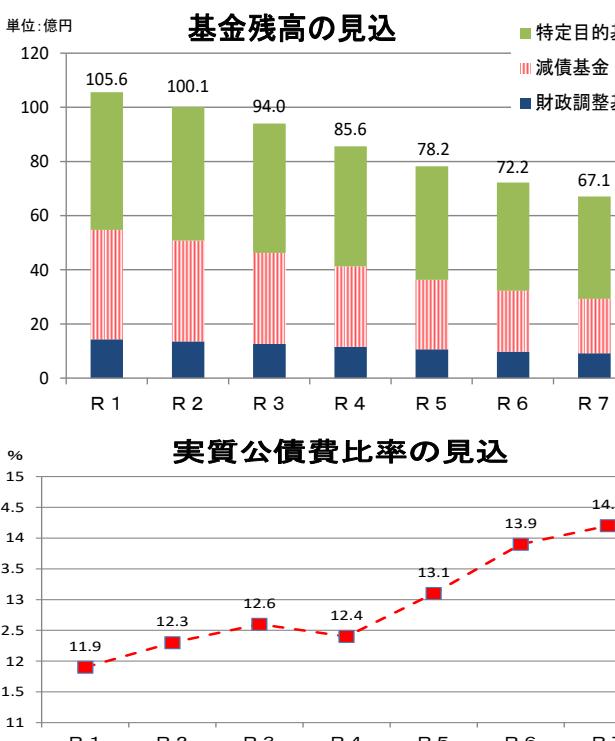


雲南市議会報告 瑞風

主な新規・拡充事業（歳出）千円	
《協働・行政経営》	
加茂交流センター整備事業	498,742
ふるさと納税推進事業	141,340
分庁舎（水道局）整備事業	139,588
《定住環境》	
高速道路整備関連事業 (加茂バストップ、スマートインターチェンジ)	481,536
《保健・医療・福祉》	
新型コロナワクチン接種事業	168,498
加茂こども園業務委託事業	165,656
《産業》	
畜産収益力強化施設整備事業	61,345
森林整備・木材利用促進事業	39,597
消費喚起支援事業（コロナ）	22,100
《その他》	
衆議院議員選挙	40,902

令和3年度一般会計当初予算

令和3年度一般会計の予算規模は2百73億7千万円（前年度比▲20億円）となりました。主な歳出は次の通りです。

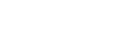
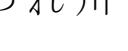
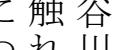
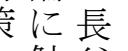
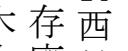
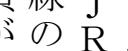
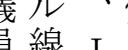
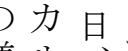
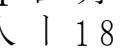
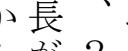
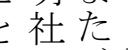
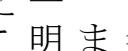
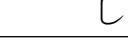
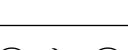
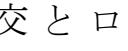
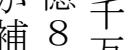
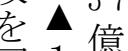
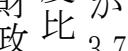
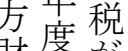
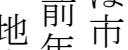
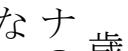
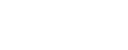


令和3年度一般会計の予算規模は2百73億7千万円（前年度比▲20億円）となりました。主な歳出は次の通りです。

年末年始の令和3年度予算の編成時に市長選挙が重なったため、予算は骨格予算となりました。また、話題となっていた「サッカーフィールド建設」「食の幸発信推進事業」については新市長の考え方を反映させることができなかつたため、当初予算には盛り込まれませんでした。

会期中、石飛市長は所信表明や一般質問において「サッカーフィールド建設」「食の幸発信推進事業」については早急に検討を進め、方針が定まつた後に示すとしました。

3月定例会 3/1 ~ 3/22



中林たかしの一般質問

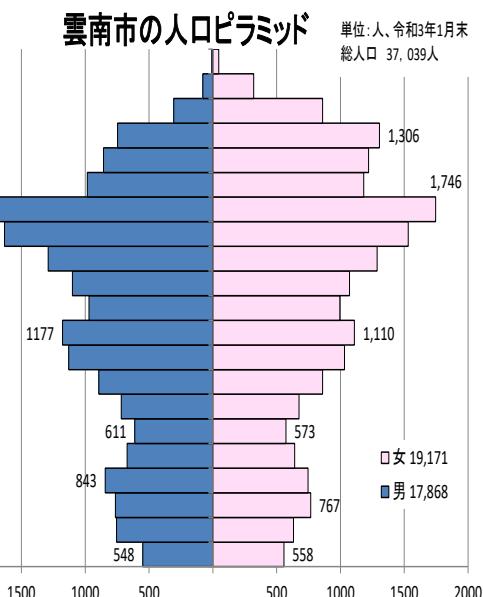
所信表明について

本市の抱える最大の課題は何か、それに對し特に何を重点項目として取り組むか。

答（市長）当面の優先課題はコロナ感染防止と経済対策だ。本市の抱える一番の問題は人口減少問題と認識している。真正面から取り組み人口増加へ転換を目指す。

人口減少に対する認識は同じ。ただ、現状は厳しく、2月末現在で3万7千人の大台をきつた。特に20代前後の若年層の流出が大きな問題だ。

人口減少に対する認識は同じ。ただ、現



基本に若者が稼ぎを得られる仕組みも必要だ。あらゆる分野で総合的に対策を進め、出生数を増やし市外への転出抑制を図る。

人口減少が子供の教育格差につながつてはならない。処方箋を伺う。

教育格差があつてはならない。学校規模の差はあるが各校が創意工夫して取り組むことが大切だ。

答（市長）規模によるメリット、デメリットを少なくする手段としてGIGAスクール構想がある。一人1台のタブレットにより個別学習も進めていく。

規模によるメリット、デメリットを少なくする手段としてGIGAスクール構想がある。一人1台のタブレットにより個別学習も進めていく。

規模のメリット、デメリットは理解するが、男女合わせ全校生徒8人の中学校では野球などの部活もままならない。少子化は教育委員会だけの問題ではない。

答（市長）この現実は衝撃的。地域全体で補完できる方策やU・Iターン促進に努めたい。

海潮地区の地域要望として交流センターや児童クラブの建設等があつて、が、実施計画によれば今後5か年では計画がない。市民に寄り添つて計画の進捗を図るべきではないか。

答（市長）指摘の件は重要なものと認識している。

実施計画は財政上の見通しとの整合性を図りながら毎年見直しを進めている。私も着任着間もないところ、早急に関係者との協議を進めて計画を示していきたい。

答（市長）もう一つの問題が少子化だ。加えて地域間格差が生じており対策が急務だ。

答（市長）子供を産み育てる若い世代が特に少ない。雲南プライド以外に医療、介護、出産や子育て環境の整備を進める。更に農業を

が見込まれるが交付税動向など睨みながら健全な財政運営に努めていきたい。

2大プロジェクト（サッカー場、食の幸発信事業）の今後の進め方について伺う。

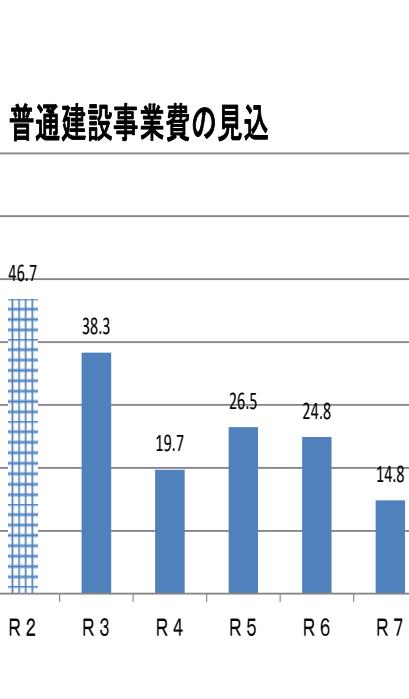
答（市長）十分な精査と開示、協議を重ねたうえでの合意形成が重要だ。プロセスを大事にして議会に諮りながら進める。

答（市長）産業政策について

農業振興について決意と所見について伺う。たたら焰火の補助も継続すべきだ。

答（市長）農業振興は基本的に売れる農業、儲かる農業の実現をキーワードとする。産業としての農業と地域を守る農業を両立し、地域で農業を続けたいと思う施策を展開する。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。



建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）農業振興は基本的に売れる農業、儲かる農業の実現をキーワードとする。産業としての農業と地域を守る農業を両立し、地域で農業を続けたいと思う施策を展開する。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）建設業も重要な産業だ。普通建設事業費は今後、先細り状態だが対策は十分か。

答（市長）木次線対策について

テレワーカーが進む中、首都機能の一部を本市に移転し雇用確保してはどうか。例えば、国立国会図書館は可能と思うが所見はないが、地方創生や地方への分散といつた観点で上京の折、働きかけていきたい。

答（市長）木次線対策について

本に移転し雇用確保してはどうか。例えば、国立国会図書館は可能と思うが所見はないが、地方創生や地方への分散といつた観点で上京の折、働きかけていきたい。

答（市長）木次線対策について

本に移転し雇用確保してはどうか。例えば、国立国会図書館は可能と思うが所見はないが、地方創生や地方への分散といつた観点で上京の折、働きかけていきたい。